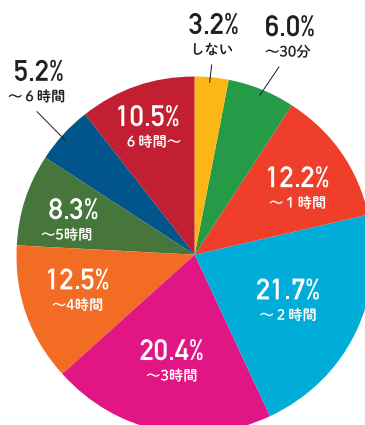


はじめに

令和時代の教育のスタンダードとして、1人1台端末環境の実現を目指す「GIGAスクール構想」が急速に進んでいます。皆さんも学校から貸し出されたタブレットに触れ、グループ学習やオンライン授業で活用したことがあるでしょう。スマホやタブレットなどを通してつながるインターネットの世界は便利で楽しいものですが、LINEなどのSNSや、掲示板などの書き込みができるサイトには匿名や偽名でウソの書き込みもできることから、いじめやいやがらせといった他人を傷つける人権侵害の温床にもなっています。

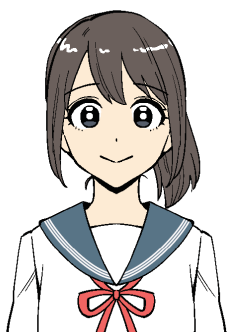
人権とは「すべての人々が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持っている権利」であり、この冊子で扱うSNSにおける人権ではさらに「他人に知られたくない情報（プライバシー）が守られる権利」に触れています。その対象は自分だけではなく、友だちや家族や先生、さらにはみんなが知っている有名人など、あらゆる人です。長時間インターネットに触れる機会が増えている中、どうすればSNS上で人権を侵す社会を許さない、被害者にも加害者にもならない人になれるのか。見てみぬふりをしない自分になれるのか。その知識を、この冊子で学びましょう。

✓ 学校から帰ってからの平均使用時間 〔ネット（SNS、動画、ゲーム、Youtube視聴等）〕

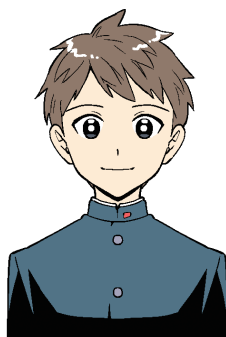


出典：令和2年度「パソコンや携帯電話・スマートフォン等に関するアンケート」調査結果（大阪市教育委員会事務局）

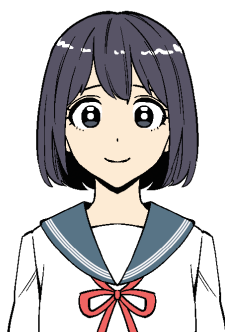
登場キャラクター



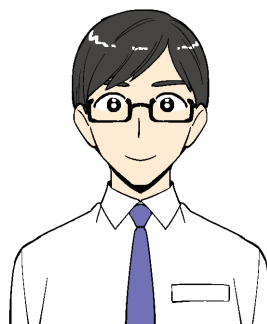
すみれ



まこと



ほのか



先生